



もりっこ

第19号
通信

＜理事長挨拶＞群馬県保育協議会、研修会をお手伝いさせていただきました。

7月に群馬県保育協議会が主催する新任保育士・保育教諭等研修会「コミュニケーション基本のいろは～笑顔で関わる保育者になろう～」にて講師を務めさせていただきました。保育士の業務内容は多岐に渡りますが、そのほとんどは「コミュニケーション」を軸に成り立っています。経験が浅い若手の先生方は「コミュニケーション」で行き詰まってしまうことも多く、フォローできる研修会を行ないたいと担当の方からご相談いただき、実施に至りました。「子ども」「同僚」「保護者」「地域」と4つに分類して「コミュニケーション」を考え、その上で「保育者として大切にすべきこと」をグループワークでまとめていく、という内容です。普段関わる機会のない他園の先生との話し合いからは、多くの学びがあったようです。現場の先生方と一緒に「保育」の仕事を考えていける地域の団体として、今後も保育者の皆さんを応援できるよう励みたいと思います。 理事長 櫛島隼人

指導に出かけてきました！

◆7/3 (火) 吾妻地区 放課後子ども教室 教育支援活動担当者等研修会

吾妻地区で活動する「放課後子ども教室」のサポーターの皆さんを対象とした、レクリエーションゲームの体験と効果的に活用するためにはどうしたら良いか、という研修会をお手伝いしてきました。地域の特性もあり、様々な背景があることに戸惑いをお持ちの方もいらっしゃいましたが、「体験活動」を中心に子どもたちと関わる機会が多かったため、それぞれの「得意」「好き」を生かした活動をオススメしました。

多様な大人が様々な手段で子どもたちと関わることの意義や価値を、支援している当事者が実感できるよう後押しできていたら幸いです。 (めで島)



◆8/7 (火)・8/8 (水) 沼田市社会福祉協議会 学童クラブ日帰り自然体験



毎年遊びに来てくれている沼田市の学童クラブさんと、今年もいろんな体験を楽しみました。初日は学童クラブまでお邪魔して、チームビルディングの活動にチャレンジ！グループに分かれて、様々な課題解決ゲームに取り組んでもらいました。二日目は「あかぎの森」まで来てもらい、森の中を探検しながら課題を解決していく「アドベンチャーツアー」を行ないました。普段、当たり前のように一緒に過ごしている友だちの、非日常だから分かる「知らなかった一面」に触れるなど、子どもたちも多くのことを感じてくれたようです。 (めで島)

◆8/10 (金) 高崎市内学童クラブ 日帰り自然体験

高崎の街中から、自然の中での遊びを楽しみに出かけてきてくれました。保護者の皆さんも子どもの「体験」に関心を寄せてくださり、20人近く活動の支援に入ってくれました。少人数のグループに分かれて、森の中を散策してポイントを稼ぎ、関所で課題を解決してチーム力を試す「アドベンチャーツアー」を実施しました。保護者の皆さんが夢中になって楽しんでくれたり、学年が上の子どもたちが下の子どもを引っ張ってチームをまとめてくれたりと、様々な楽しみ方をしてくれたように思います。自然の中で、時間に縛られず、みんなとのんびり過ごすこと。多くのことを学ばせてくれます。 (めで島)



◆8/19 (日) 「各分野における第一線者のための子育てサポート意見交換会」



群馬県内には子育て支援の活動をしている団体がたくさんあります。ですが、団体同士が繋がって連携を取る機会はありません。多くの団体がそれぞれの強みを生かして、支援の輪をもっと深めるキッカケとすべく、「守人の会 Aisa」が主催しました。パネルディスカッションと交流会で構成され「あかぎの森のようちえん」からは櫛島がパネリストとして登壇させていただきました。様々な視点で子育て支援に取り組むパネリストの皆さんとの意見交換、会場にいらした沢山の実践者の皆さんとのやり取りは、多くの学びで溢れていました。

交流会では全体のアイスブレイクゲームの後、テーマごとに分かれてグループディスカッションを行ないました。それぞれが抱える課題、現状、これから、という視点で話し合えたのは良い機会でした。今回出会った方が言っていた「支援者を支援してくれる組織・団体はなかなか無い」という言葉がとても印象的でした。子育てが大変な時代、多くの方が子育てを楽しめるよう、できることを頑張っていこうと思います。 (めで島)

◆9/3 (月) ~9/6 (木) 秋草学園短期大学 野外・環境教育実習 活動支援

幼児教育を学ぶ女子大の学生さんを対象にした実習の活動支援を行いました。今回の実験に合格すると「自然体験活動指導者(リーダー)の資格が取得できるものとなっています。詳細は『<http://neal.gr.jp/>』を参照ください。幼児を対象とした自然体験活動の実際や安全管理、緊急時の対応、会場の特徴を生かしたプログラムなど、様々な視点から学びを深めていきます。保育指針5領域も意識し各活動と各領域の関連なども併せて学んでいきます。最終日には実際に子どもたちが遊ぶ姿を見学してもらいました。学生の皆さん、これからも感性を高めて素敵な保育者になってくださいね♪(ぬで島)



◆9/30 (日) 北毛青少年自然の家 創立50周年記念事業



群馬県内で多くの子どもたちの体験活動を支える「青少年教育施設」の一つ、北毛青少年自然の家が創立50周年を迎え、記念イベントが開催されました。ご縁をいただき、イベントの中で来場者の方が楽しめるよう遊びのコーナーを担当しました。あいにく台風の影響で一日曇り空となってしまいましたが、雨天でも楽しめるよう大量の積み木、ハンモック、焚火など、のんびり楽しめるものを準備しました。天気はいまいちでしたが、来場してくれた方は秋の自然を満喫しながら楽しんでくれたように思います。群馬県内では様々な施設が子どもたちに体験活動を提供しています。「あかぎの森のようちえん」も関係機関と連携し、様々な体験の機会を提供していきたいと思っております。(ぬで島)

【森のようちえん事業報告】

①プログラム提供事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】

◆森のようちえん・森のほいくえん

主に前橋市内の幼稚園・保育園・こども園を対象にプログラムを提供

7月~9月 15件 **参加延べ人数 498人**
(内、引率の先生 71人)

内、お泊り保育の支援が6件

②指導者派遣(7月~9月)

【関係団体の講習会、研修会などへの派遣】

31件(出展、レクリエーション指導、等)
教育事務所事業、小学校の林間学校活動支援
地域イベント運営、セミナー講師、短大実習
学童クラブ・放課後子ども教室職員研修、など

③主催事業(9件)

- ・森のようちえん~ほんわか~(年少~年長の子どもとその親)
④7/22(日) 14組 37人
⑤9/9(日) 15組 38人 **計 75人**
 - ・親子の森のようちえん(年少~年長の子どもとその親)
③8/12(日) 18組 46人 **計 46人**
 - ・もりっこ(年長~小2の子ども)
④7/23(月) 6人 ⑤9/24(月祝) 17人 **計 23人**
 - ・どれみふぁそらっこ(年長の子ども)
③7/7(土)~7/8(日) **計 3人**
 - ・あかぎぐんぐんキャンプ(小1~小4)
①6/30(土)~7/1(日) **計 30人**
 - ・あかぎ村キャンプ
①7/27(金)~7/28(土) 10人※台風のため1泊へ
②8/13(月)~8/16(木) 17人 **計 27人**
- 参加者総数 204人 ボランティアスタッフ 延べ 108人**

【賛助会員・寄付のお願い】

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくります』の趣旨に賛同して下さる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は2つあります。

①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる ~ 詳細は、事務局までお問合せください。 担当：櫛島

【ボランティア大募集!】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。

平日、週末と活動をしております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。 **Mail: info@akagi-moriyou.com 担当：櫛島(ぬでじま)**

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん
代表 櫛島 隼人(ぬでじま はやと)
090-9006-8711 info@akagi-moriyou.com
〒371-0805 前橋市南町3-44-5 プラトン白垂 605-1
<ホームページ> <https://akagi-moriyou.com>
~~~~【あかぎの森】で検索!~~~~



Facebook



instagram



LINE@



Web

様々な媒体で情報発信しています。ご覧ください!